

確定申告特集

悩みスッキリ
笑顔で商売



しっかり対策 民商で

民商は確定申告の悩みや疑問に親身に対応。税金の仕組みや納税者の権利も学べて、安心・納得の申告ができます。

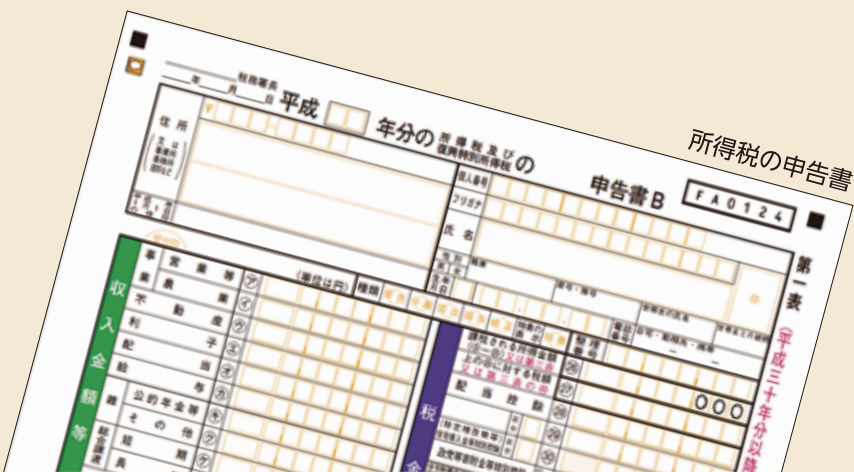
とても大切な確定申告

確定申告は住民税や国保料にも連動し、融資の申し込みにも必要です。申告しないと罰則もあり危険です。税務署も調査・呼び出しを強めています。

無申告は危険

記帳・決算 できる・わかる・役立つ

毎日の記帳は大変。民商なら自分でできて自信がつかます。商売が見えて融資や経営改善にも役立ちます。



民商の記帳サポート

法人にも好評

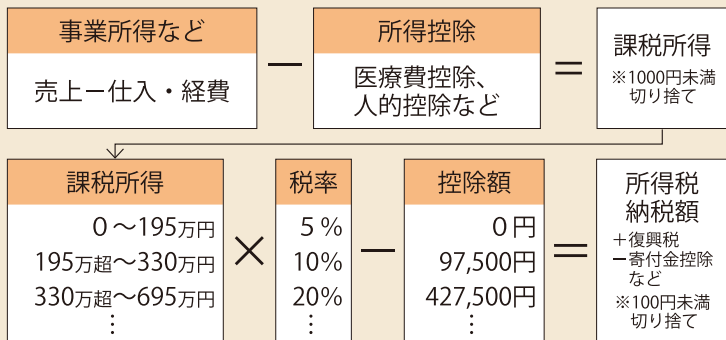
- 1 まずは領収書の整理から
- 2 手書きもパソコンもOK
- 3 複式簿記にチャレンジ

今年の申告チェックポイント

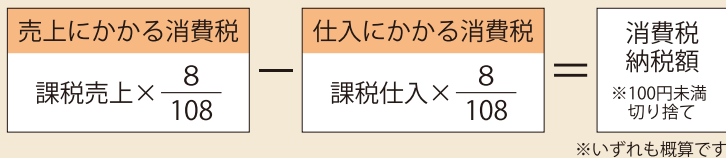
- 地震・台風の被害を受けた方は
 - ・損失の一部を「雑損控除」ができます。
 - ・災害減免法による所得税の軽減。
 - ・「納税猶予」が使えます。
- 配偶者(特別)控除が変更
 - 配偶者の収入が103万円から150万円まで拡大。およそ200万円までは控除額が減額適用。(世帯主の所得制限あり)



✓ 所得税の計算



✓ 消費税の計算



最新の税務署情報

- 70万件が漏えい! 危険なマイナンバー
 - 今度は国税局から申告情報が漏えい。危険なマイナンバーは中止を! また、税務署は民商との交渉で「確定申告書に番号を書かなくても受理し、罰則もない」と回答しています。
- 相談体制を縮小
 - 税務署は申告相談を減らし、ネット申告へ誘導。狙いはマイナンバーを使った徴税強化です。

民商なら業者の立場で
「親身に対応」



民商に入ってよかった



パソコン記帳で 補助金も獲得

井上 栄治さん(美容院)

民商でパソコン記帳を習得。毎月自主計算し、経営管理ができるようになりました。事業計画の作成にも役立ち、国の補助金を獲得。店内をLED照明にすることができました。

税金のことが分かり、 商売なんでも相談できる

篠原 雅和さん(建設業)

民商で税金の仕組みを知り、税金の使われ方にも疑問を持つようになりました。また労災や社会保険のことなど、なんでも相談できて助かります。

